

試聴会・訪問記掲載

アバック梅田店 CHORD DAVE 試聴報告(2016.12.29)

アバック大阪梅田店が移転し、[アバック梅田店](#)として開店しましたが、まだ訪問していませんでした。今回 CHORD の DAC の DAVE が試聴できるというアナウンスがありましたので、試聴に行ってきました。



<使用機材>

DAC : DAVE

NAS : DELA HA-N1AH20/2 ・ fidataHFAS1-S10

プレイヤー : エソテリック K-05X

アンプ : エソテリック F-05

スピーカー : B&W 805D3





準備された DAC は DAVE の Black Model で NAS の DELA HA-N1AH20/2 とは USB 接続で、ディスク再生ではエソテリック K-05X を用いて光 TOS リンクケーブルで接続とのことでした。訪問にあたり、NAS については fidata の HFAS1-S10 も準備してもらい、音源は主として HFAS1-S10 購入時にテスト用に持参した 11.2MHzDSD 音源と 5.6 MHzDSD 音源を使用しました。

HFAS1-S10 と DAVE の組みあわせはオーディオセッション in Osaka 2016 でも聴いていますが、その時よりも試聴室でのきちんとしたセッティングのためか、印象は良く、非常にクリーンで透明度が高く、見通しの良い音がしていました。

現在のところ HFAS1-S10 は非常に気に入っていますので、DAC のグレードを上げるか、ネットワークプレイヤーの導入を図るか、今後の展開について情報提供をお願いします。この HFAS1-S10 と DAVE の組みあわせの音を基準にして今後の導入機種の評価をしていきたいと考えています。

せっかくの機会ということで、エソテリック K-05X と DAVE の組みあわせで持参した CD も聴かせてもらいましたが、DAC のグレードが高いことは分かるものの、K-05X の個性が前にでて、最近ファームウェアを更新して CD も再生できるようになった HFAS1-S10 による CD 再生と比べて特段の魅力は感じませんでした。HFAS1-S10 による CD 再生は通常の PC 用の USB ハブを経由しての再生ですので、音楽用に適当な USB ハブの情報提供もお願いします。

以上